

まちづくりほっとライン



北村 茂章さん
(北村建築研究工房主宰)

□得意なこと(まちづくりに関わる内容)

まち歩き、地図づくり、両方ともまちを再評価するのに重要。
高齢者の住宅改造(八尾市において住宅改造チームで活動中)

□まちづくりについて思うこと

最近、まちの人がつくる地域のマップづくりをお手伝いすることが多くなった。なぜ、今自分たちの生活をしているまちのマップづくりをするのか。

それは、1960年代に日本の各地域は、それ以前の暮らしと比べて激変した。それ以前の生活を詳しく知る世代が、60歳を超えた今、その暮らしを再評価する時代になったのだと

プロフィール

1965年 大阪府生まれ
1988年 近畿大学理工学部建築学科卒業
1995年 北村建築研究工房設立
現在 NPO法人まち研(八尾すまいまちづくり研究会)理事
八尾市西郡地区『むかしの地図づくり』アドバイザー

思う。その時は、不便で大変だったが、実は良いところもあったのではないかと。そういった見方は、自分たちのまちを、いろんな角度から再評価する重要な見方ではないかと思う。私は、まちづくりを考えるにあたり一番大切なのは、自分たちのまちや暮らしを見つめることだと考えている。



原 多摩樹さん
(ライズ建築設計事務所)

□得意なこと(まちづくりに関わる内容)

初期の雰囲気作りから始めるまちづくり。イベント企画。
ちなみに建築設計もやってるんで…?(参考までに)

□まちづくりで私が大切にしたいこと

地域の方とたくさんお話することかな。顔を合わせることが大事ですね。

それから、その地域の歴史と暮らしを大切にしたいですね。そして、地域の方と一しょに活動することも大切にしています。

□まちづくり活動における活動実績

「絵地図コンクール」や「まち探検」「マップづくり」などを通しての地域発見イベントや事業。それをもとにした計画づくりや出会った人を繋げる活動。

西郡のみなさんとは、地域の福祉サービス事業や、昔マップづくりなどのお手伝いをしています。

プロフィール

NPO法人八尾すまいまちづくり研究会理事をされ、市民活動支援組織設立活動や市内の商業活性化の取り組み、また八尾市西郡地域のまちづくり活動のサポートをされています。

□これまでの活動をふり返って

(まちづくり活動組織立ち上げ時に苦労したことなど)

大変さと楽しさの繰り返し。何事も継続は力なり。“まち”も“暮らし”も切れることは無いですよ。まちには、大きく育つ時期とゆるやかに育つ時期があります。地域の“まち”を育てる力は、いつも驚いています。

□ここが私の売り!!

自分でいうのも何やけど、よく動くヤツです。(最近、年ですが…) “人”が好きなので、まちづくりやってるんやと思います。



木造密集地のまちづくり。
地域の方と一しょにまち探検とコンクールを企画



山本 一馬さん

(街角企画株式会社 代表取締役)

□得意なこと (まちづくりに関わる内容)

- ・コミュニティ活性／高齢化、少子化、商業の衰退など、社会的、構造的問題により衰えた地域の活力を取り戻すために、課題の整理、目標像の設定、計画や施策の検討、事業推進などをお手伝いします。
- ・公営住宅の改修、建替、民間住宅の共同建替、マンション建替／ともに暮らし、ともに育む住まいの課題を整理し、すぐに必要な改修、時間をかけて検討すべき建替、居住者自らが行うべき共同生活のルール化、行政が行うべき施策の有効化などをお手伝いします。
- ・地域福祉／高齢になっても、体が不自由になっても、住みつづけることのできるまちをめざし、可能なところは、地域住民が地域住民を支え、必要に応じて、広域的なネットワークや民間事業者と連携した地域福祉の充実したまちづくりのお手伝いをします。
- ・その他／景観計画、防災計画をはじめ、都市計画、地域計画一般や福祉施設の計画、また、上記に関する、企画、計画、事業推進及び住民参加型プロセスの活動支援を行います。

□まちづくりで私が大切にしたいこと

- ・現場からの発想／そこにある課題をしっかりと把握します。課題は現場にあるのです。
- ・実感の積み重ね／大きな理念を共有することも大切ですが、なかなか実感がわきません。小さなことでも目に見えるリアルな形で成果を積み重ねていくことでまちづくりの輪が広がります。
- ・パートナーシップ／個人や諸団体、企業や行政、それぞれ得意なこと、できることは違います。また、それぞれに参加できるタイミングが違います。それらに配慮しながら進めることで、まちづくりを持続可能なものとしましょう。

□まちづくり活動における活動実績

- ・南海岸和田駅前市街地再開発整備推進／岸和田市
- ・神戸市長田区松野通り1丁目地区共同化事業コンサルタント派遣／神戸市
- ・大阪市天王寺区における環境教育型ワークショップ(寺町探険隊)の開催／應徳院
- ・堺市大小路筋周辺景観まちづくり啓発業務／堺市
- ・大阪市市営地下鉄への市民グループからの提案支援／おんなの目で大阪の街を創る会
- ・箕面市北芝地区まちづくり協議会支援／箕面市
- ・豊中市東豊中第一団地建替検討業務／都市基盤整備公団

プロフィール

長屋住宅を福祉施設に改装したデイサービスセンター「陽だまり」をはじめとして、各地域の課題と資源に応じて、まちづくりの計画検討から事業化まで最大限の効果を生む地域活動支援に取り組まれています。

- ・デイサービスセンター陽だまり企画設計／
有限会社ライフ・ステージ
- ・新大阪淡路地域交通施策(コミュニティバス導入)に関する調査／大阪市・阪急電鉄
- ・大阪市都島区まちづくり学習会運営支援業務／
大阪市都市工学情報センター
- ・京都市有隣学区マンション・フォーラム運営支援／NPOマンションセンター京都

□これまでの活動をふり返って

(まちづくり活動組織立ち上げ時に苦労したことなど)

- ・まちづくりは、当たり前の「？」を「！」に変えていく活動です。「？」は誰もが抱えている課題ですが、「！」を積み重ねていくには、いろいろな人が関わることとなります。「！」にはたくさんの人が関わるのが大切ですが、それには想いの違う人が集まるわけですから、時間をかけてしっかり話し合っていないといけません。

□ここが私の売り!!

- ・まちづくりは、そこでお住まいの方、働いている方など、生活者が主役です。制度や既存概念にとらわれず、「何が大切なのか」、「何か問題なのか」、「何が必要なのか」、から考えましょう。
- ・ただ、前提条件の整理や、皆さんの想いを客観的に整理し、まちづくりの場をつくるには技術が必要です。話し合いの場づくり、ときには楽しく盛り上がるイベントの企画、それぞれの特技を活かして一緒にまちの将来を考えましょう。
- ・計画は誰もが理解でき、小さくとも形になり、経済的に成り立つことが大切です。私は、それらを皆さんと一緒に考えながら、持続するまちにしていくことをめざしています。



団地集会所での課題の検討